

2022年10月23日 主日礼拝

司 会 ①梅津兄 ②富田兄 ③新田兄(佐々木姉)
祈 禱
奏 楽

賛 美 聖歌472番「人生の海のあらしに」
(勝利、勝利ハレルヤ)(主をほめよ我が魂)

使徒信条

聖 書 ①② ヨハネによる福音書6章47～51節 (P147)
③ ピリピ人への手紙4章4～9節 (P312)

音 楽 安武玄晃氏・サクソ(V)

メッセージ ①② 「命のパンを求めて」 久保田豊副牧師
③ 「あなたの笑顔には癒しがある」 大川従道主任牧師

賛 美 「喜び、喜びがある」(献金)

頌 栄 「父、み子、み霊の」(聖歌383番)アーメン
祝 禱

「何事も思い煩ってはならない。ただ、事に、感謝をもって
祈と願いとをささげ、あなたがたの求めるところを
神に申し上げるがよい。」(ピリピ四の六)

【大和ニュース】

☆今日も最高の主日礼拝。祈りと賛美を心から捧げましょう。

- ・ 本日、ヨシユア会(12時半・シャローム館)、J.PLUS(青年会・学生会14時・森、
中高生14時半・泉&YouTube)。第4礼拝18時。説教は熊谷補教師。「彼の信仰を見られたイエス様」
- * 「ウクライナ支援特別礼拝」のチラシを祈って用いましょう。

- ・ 今週の祈禱会も期待しましょう。水曜夜と木曜朝、説教は小林副牧師。証は幡地姉。
- ・ 土曜日は花美人。CBSプラス、会堂掃除(12:00)、聖歌隊練習(13:30)。
- ・ 明日から「LED大画面スクリーン」の工事が始まります。期待して、お祈り下さい。

- * 主日礼拝人数 ①83人(217) ②169人(230) ③225人(320) ④25人=1269人
定例祈禱会 水曜70人(210) 木曜82人(81)=443人 ※()内はYouTubeのライブ人数

石の枕

チェロのポーマン宣教師は、スウェーデンの貴公子。日本にいられてまもなく特派員のアルバイトをされたそう。超多忙な曾野綾子さんのスケジュール調整をして、インタビューを始めた。曾野さんは、しばらくして気づかれた。

「あなたは、三浦綾子さんと私とを間違っておられるでしょう！？」。やっと気がついたポーマン師のお顔はまっ赤？！

オーケストラで演奏されるとき、バッハとヘンデルを間違ったことはありません。

1941年にアウシュヴィッツで囚人の身代わりになって死んだマキシミアノ・マリア・コルベというポーランド人の神父は、修道会を作った時、集団生活の中で、病人の見舞いをするを非常に大切な仕事と位置づけた。しかし同時に病人にも仕事を課した。他の健康な人は、忙しくて祈りをなおざりにすることがあるかもしれない。だから病人が、そういう人々に代わって祈りを引き受けるようにというのである。病人にも任務（聖務）を引き受けさせるということは、何という優しさだろう。

* 日本のクリスチャンは、祈りの足りない人が多い。コロナ禍で祈祷会に來られなくても、心を込めて祈って下さい。助けを必要としている牧師、信徒は大勢おられる。

昨日、私の高校時代の音楽部の同級生が、奥様の腕の中で息たえた。奥様からお電話をいただき、心を痛めた。埼玉県から、相模原に引っ越して來られ、日曜礼拝にも何回か來られたが、主の救いにお導きできず、とても悲しい。主よ！あわれみたまえ！

大川著「永遠と復活」を神学校時代の同級生に送ったら、大感激でお手紙を下された。「あなたの聖書釈義に完全に賛成します」とあり、大きな喜びであった。便箋にしたら50枚くらいになるかと思えるほどの長文。ご自身の親戚等の自死者の数々。牧師を何十年もやっても、解決なしで苦しまれて來られた。「暗闇に光を見出した」。この本は在庫200冊。祈りつつ用いてください。

宿題（祝大） 今週もむさぼるように聖書を読みましょう！
Aコース: I テモテ3章～II テモテ3章 Bコース: エレミヤ9章～26章